TNFD時代のリスクとチャンス

企業のための生物多様性セミナー

近年、気候変動をはじめ、様々な要因によって、生物多様性は危機的な状況に晒されており、事業活動も大きな影響を受けかねません。
昨年９月にTNFD※の枠組みが公開され、企業等は事業活動において生物多様性に配慮した経営が求められています。企業活動は生物多様性とどのように向き合うべきか、企業の先進的な取組を視察して、どのような行動ができるかを共に考えてみませんか？

※金融機関や投資家の適切な投資判断のために、企業等における自然環境や生物多様性に関するリスク・機会の開示を促すこと。

第1回
9.12 THU
9:30-12:15

第1回　セミナー

生物多様性と企業活動

～TNFD、自然共生サイトなど生物多様性をめぐる状況～

進行　湯本貴和 氏
きょうと生物多様性センター
センター長 / 京都大学名誉教授

講師　足立直樹 氏
株式会社レスポンスアビリティ 代表取締役
京都市環境審議会生物多様性保全検討部会委員

事例紹介
内田雄作 氏
サントリーホールディングス株式会社
サステナビリティ経営推進本部
戦略・人権・基盤グループ 部長

事例紹介
福江久美子 氏
株式会社SCREENホールディングス
サステナビリティ戦略本部
サステナビリティ推進室環境共生推進課 課長

事例紹介
山中裕樹 氏
龍谷大学生物多様性科学研究センター長/
一社）環境DNA学会専務理事

＜第１部＞9:30～
講演「なぜ企業が生物多様性なのか？
～企業がいま求められていること～」足立直樹氏
＜第２部＞10:40～
事例紹介・パネルディスカッション
「企業活動に生物多様性をどのように組み込んでいけば
よいのかーTNFD時代での新しいリスクとチャンス」

- 場所: キャンパスプラザ京都　第1講義室
- 参加費: 無料（事前登録が必要です）
- 定員：会場100名、オンライン100名

お申し込みは
こちらから→

予告
第２回・第３回　企業の取組を知る先進地視察
令和６年10月11日（金）：株式会社島津製作所　　令和６年11月８日（金）：日新電機株式会社
第４回　生物多様性保全に係る具体的な取組を検討するワークショップ　予定：令和７年1月下旬～2月上旬

主催：きょうと生物多様性センター運営協議会、京都商工会議所　共催：京都市、京都府
お問い合わせ：きょうと生物多様性センター　Tel：075-354-5275　Mail: contact@kyotobdc.jp